

キューR クラウド WebAPI 仕様書

◆本仕様について

キューR クラウドが提供する WebAPI の仕様について示します。

キューR クラウド上に保存される QR コード読取記録を WebAPI 経由にてデータ取得することができます。

本サービスのご利用はカスタムプランのご契約が必要です。

項目名は定義データ上の項目名称ではなく、項目順として col0,col1,col2 の順列表現となりますので、ご利用される側にて適宜読み替えを行ってください。

◆主要情報

出力対象	読取データ
プロトコル	HTTPs
出力形式	ファイル/テキスト
URL	https://qrcloud.net/api/json
method	GET/POST（どちらも可）
出力件数	最大 1000 件

◆リクエストパラメータ

パラメータ	指定内容
apikey※	登録情報編集画面にてご確認ください
mode※	モード種別を指定します
table※	定義データの種別を指定します
out	text：CSV 形式のテキストデータ file：CSV ファイル（初期値）
lower	指定した時刻より新しい読取時刻のデータを抽出
upper	指定した時刻より古い読取時刻のデータを抽出
orderby	asc：降順（初期値） desc：昇順

※必須

◆パラメータの指定値

各パラメータの詳細について解説します。それぞれに指定された値を GET または POST 値に入れてリクエストしてください。

apikey (必須)

登録情報編集画面にてご確認ください（カスタムプランのみ表示）。

mode (必須)

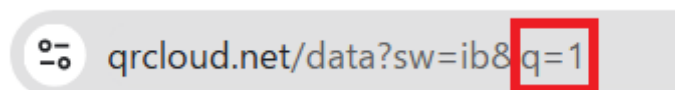
取得したい定義データの対象モードを以下のいずれか 4 文字で指定します。

値	対象モード
u	更新モード
i	追記モード
g	一般モード
f	フリーモード

table (必須)

定義データを指定します。

指定する値は、システム画面で対象の定義データにアクセス時の URL 欄に表示される q パラメータに表示される数字を指定します。



上記の例では、値は"1"となります。

out

出力方法を指定します。未指定の場合はテキストで出力します。File と指定するとアクセスした端末に CSV ファイルがダウンロードされます。

lower

未指定の場合は最も古い時刻が指定されます。

ただし、出力上限値である 1000 件を超過する場合はその限りではありません。

日付フォーマットは 0000-00-00 とし、時刻との間に T を入れます。

書式例：2010-11-06T08:30:14

upper

読取時刻の範囲指定のうち、新しい時刻を指定します。

未指定の場合は最も新しい時刻が指定されます。

ただし、出力上限値である 1000 件を超過する場合はその限りではありません。

書式例：2010-11-06T23:45:55

出力件数

出力対象レコードが 1000 件を超過する場合は、lower や upper パラメータ指定で条件の絞り込みをお願いします。

◆エラー発生時

エラー内容はテキストで返します。

正常なリクエストであっても、対象レコードが 0 件の場合もエラーとなります。

以上